

# サポートルームだより

令和6年9月3日  
大田区立六郷小学校  
校長 伊藤 均  
サポートルーム 教員

## いよいよ2学期スタート！

夏休みが終わり、元気な子どもたちに会えることや夏休みの思い出話を聞くことなどを今から楽しみにしています。まだまだ暑い日が続きますが、身体を整えながら学校生活のリズムを戻せるように声を掛けていきます。

2学期も大きな成長につながるよう指導していきます。今学期もご協力よろしくお願いたします。

## 2学期の予定

9月9日（月）

通室開始

12月17日（火）

通室終了

12月18日（水）～24日（火） 個人面談予定



## 「こんなときは」の伝え方

不快な気分を感じたり、困ったりしたとき、その気持ちを相手に伝える必要があります。どんな言葉で伝えたらよいでしょうか。是非、ご家庭でも実践してみてください！

例： 気分や困り感

この言動は正しい！？  
泣く さわぐ やらない 逃げる

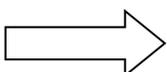
言葉でこう伝えよう！

うるさい



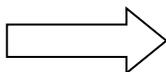
 静かにして

できない



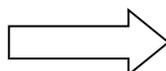
 手伝って

分からない



 教えて

一緒にやりたいな



 入れて

# サポートルームの学習紹介

## 「せーの」で1・2

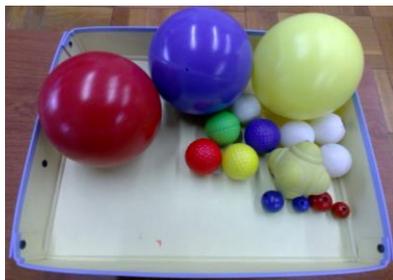
友達とペアになって、「せーの1・2・1・2」と息を合わせてボールを運ぶ活動を行いました。焦らずに最後まで落とさずにボールを運ぶこと、ペアの友達と声を掛けながら息を合わせることをめあてに取り組みました。

さまざまなコースやミッションにも挑戦しました！

- ・直線で運ぶ
- ・「せーの」で ケンパに入る。
- ・「せーの」で ハードルを越える。
- ・「せーの」で くねくねの道の周りを越える。
- ・「せーの」で 一緒にしゃがむ。



活動の中で、「待ってー。もっと高くもって。」「1・2・1・2で歩こう。」とペアで声を掛け合って相談する様子が見られました。活動していくうちに、歩幅や掛け声を合わせたり、相手に歩く速さを合わせるとうまくいくことに気付いたり、こども達は意欲的に取り組みました。



## ～読み書きが苦手なお子さんへ～

### 「MIM」(ミム)

読むことが苦手なお子さんへのサポート教材を紹介します。それは、「MIM (ミム)」です。「MIM」とは、読むことが難しい「特殊音節」(促音、長音、拗音、拗長音など)に焦点を当て、文字や語句を正しく読んだり、書いたり、滑らかに読んだりすることを目指す教材です。特殊音節の理解のためのトレーニングや、語彙拡大のためのトレーニングが豊富に用意されています。

タブレット内の学びポケットに「MIM デジタル版」が入っているので、「読むのが苦手」という人はぜひ活用してみてください！

